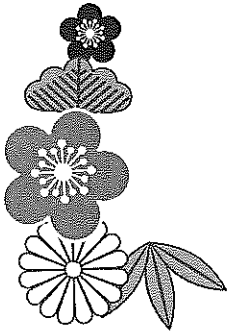


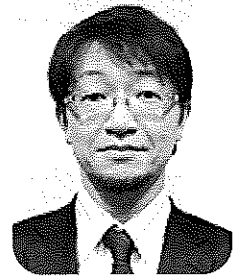
採石だより

第104号

発行 一般社団法人 秋田県採石業協会
〒010-0951 秋田市山王6-15-11
TEL 018(823)1482
FAX 018(864)8081
e-mail:info.saiseki@io.ocn.ne.jp
http://saisekinet.com/



新年のごあいさつ



一般社団法人 秋田県採石業協会 会長 鈴木 健一

新年あけましておめでとうございます。

令和2年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

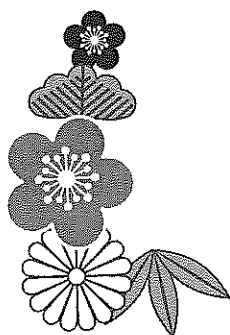
さて、昨年5月に元号が「平成」から「令和」に変わり、10月から11月には、新天皇の「即位の儀」、「祝賀パレード」など一連の儀式等が執り行われ、新時代にふさわしい華やかな幕開けとなりました。その一方で、昨年は台風15号や19号等の暴風や記録的な大雨により、東北、関東、北信越などの広い地域で、多くの尊い命が失われたほか、家屋や農水産業、公共施設等にも甚大な被害をもたらしました。中には立て続けに台風が襲来し、何度も被害に遇われた方々もあり、被災地の復興と生活再建には、切れ目のない継続的な支援策を講じて欲しいと思います。また、昨年のスポーツ界においては、大変喜ばしい出来事もありました。4年に1度の「ラグビーワールドカップ2019」が、釜石市を含む全国12の地域で開催され、初の決勝リーグ進出とも相まって、日本中に大きな勇気と感動を与えてくれました。

さらに、今年は、「第32回オリンピック競技大会」、「東京2020パラリンピック競技大会」が、7月から9月にかけて我が国で開催されます。こうした世界的なスポーツの祭典により、被災地域を含む国民の多くが大いに盛り上がり、たくさんの元気をいただければと願っております。内閣府が発表した最新の景気判断で

は、総じて悪化傾向にあるとされておりますが、採石業界においても、依然として地域格差が顕著であり、この先消費税増税の影響も懸念されることから、国においては、景気後退に繋がらないよう各種施策を駆使し、国内経済の安定化を図っていただければと思います。昨年は、全国的に災害死亡事故が多く発生する中で、本県では「災害事故発生ゼロ」を達成しております。会員皆様におかれましては、本年も引き続き災害事故発生防止に向け、職場環境の整備や安全管理の徹底にご尽力いただければと存じます。

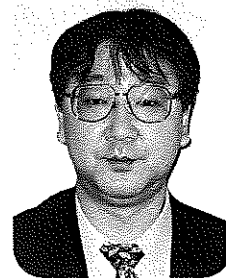
また、昨年4月には、働き方改革関連法案の一部が施行されましたが、「働き方改革」は、中小企業にとりましても重要な経営課題として認知されてきており、今後は、会員皆様にも、労働時間の短縮や生産性の向上など、具体的対応が必要になってくると思われます。採石業協会といたしましても、こうした状況を踏まえ、年間を通して関連情報や先進事例の収集・提供に努めるほか、「秋田県建設産業担い手確保育成センター」機能も活用しながら、会員企業の取り組みをしっかりとサポートしていきたいと考えております。

県をはじめ、関係各機関の皆様におかれましては、引き続き当協会の事業推進にご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、この一年のご活躍を心からご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



新年のごあいさつ

秋田県産業労働部 資源エネルギー産業課 課長 阿部 泰久



新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、退位による皇位継承が行われ、元号が平成から令和になり、国中が祝賀ムードに包まれました。また、吉野彰氏がノーベル化学賞を受賞し、ゴルフの渋野選手が全英女子オープンを初出場で制したほか、ラグビー・ワールドカップで日本代表チームが大活躍するなど、明るい話題が多い1年でありました。

一方で、9月に台風15号が関東地方に上陸し、千葉県を中心に暴風による住宅被害や長期に及ぶ停電など甚大な被害となり、さらに10月に台風19号が関東地方や福島県を横断し、関東のみならず甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、土砂災害や河川の氾濫が起きるなど、広い範囲で大規模な災害が起きた年でもありました。

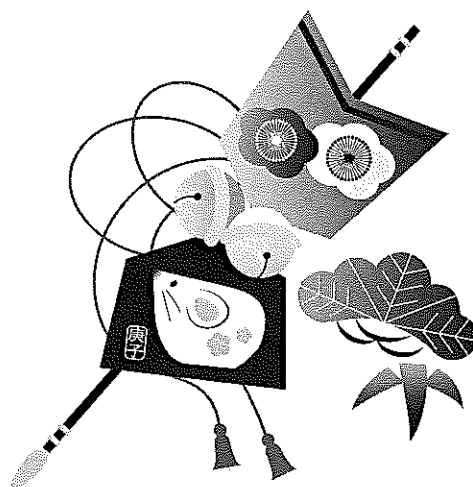
県では、人口減少をはじめとして低い県内総生産や交通体系の整備の遅れなど喫緊の諸課題の解決を図るべく、第3期ふるさと秋田元気創造プランを策定し、重点政策分野毎に「秋田の未来につながるふるさと定着回帰戦略」、「社会の変革へ果敢に挑む産業振興戦略」など、計6つの戦略を掲げ、各種施策を展開しているところであります。県民の皆様とともによりよい秋田を創造するため、引き続き課題の解決に向け積極的に取り組んで参りたいと考えております。

さて、採石業界をとりまく県内の情勢であります。日本海沿岸自動車道、ダムやバイパスなどの公共工事に加えて、能代港、秋田港及び由利本荘市沖の洋

上風力発電所などの建設計画が進められており、大量とはいえないまでもある程度の需要増が期待されているところです。

こうしたなか、新しい年も昨年引き続き「事故ゼロ」に努めていただきますよう公災害防止活動や各事業者の徹底した安全管理などの取り組みをお願い申し上げます。

終わりに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様の益々のご盛栄をお祈り申し上げ、新年のあいさついたします。



公災害防止委員による各事業所点検表 (令和元年度)

公災害防止委員会が各事業所の点検を行った結果は、次のとおりであります。

点検採取場数：50(46)ヶ所

生産区分(地区名)		砕石大館北鹿	砕石能代山本	砕石男鹿南秋	砕石県南地区	工業原料	一般石材	点検結果計		
点検採取場数		10(10)	2(2)	7(7)	10(9)	16(16)	5(2)	()		
点検項目		○	×	○	×	○	×	○	×	
生産管理の体制	1 緊急時の連絡体制	10	2	7	10	16	5	50(46)	0(0)	
	2 生産体系図の掲示	9	2	7	10	16	5	49(41)	0(0)	
	3 各法定標識の設置等	10	2	7	9	15	4	47(46)	3(0)	
	4 実施と記録の保管	10	2	7	10	8	5	42(46)	8(0)	
	5 有資格者の確認性	10	2	7	10	15	5	49(46)	1(0)	
	6 部外者の立入禁止措置	10	2	7	10	16	5	50(46)	0(0)	
	7 保安槽着用の措置	10	2	7	10	15	5	49(46)	1(0)	
	8 場内移動速度制限	10	2	7	10	15	5	49(41)	1(1)	
	9 採取計画申請書を遵守	10	2	7	10	16	5	50(46)	0(0)	
	10 作業着手前周囲確認	10	2	7	10	16	5	50(46)	0(0)	
	11 採掘区域の明確化	10	2	7	10	16	5	50(46)	0(1)	
生産管理の状況	12 警報・解除の確実性	6	2	5	6	1	1	21(20)	0(0)	
	13 尻張り人の配置	6	2	5	6	1	1	21(20)	0(0)	
	14 避難場所の確保	6	2	5	6	1	1	21(20)	0(0)	
	15 発破後の状況確認	6	2	5	6	1	1	21(20)	0(0)	
	16 検査済標草の貼付	10	2	7	10	14	5	48(45)	1(1)	
	17 運行前点検の実施	10	2	7	10	10	4	43(45)	5(1)	
	18 緊急停止装置設置	7	2	5	7	1	1	23(22)	0(0)	
	19 作業手順の明確化	7	2	5	7	1	1	23(22)	0(0)	
	20 粉塵発生の抑制	7	2	5	7	1	1	23(22)	0(0)	
	21 雇員の確保	10	2	7	10	15	5	49(44)	0(0)	
	22 待避所の設置	7	2	7	10	12	5	43(41)	0(0)	
その他の管理状況	23 墜落防止措置	10	2	7	10	13	5	47(40)	0(0)	
	24 路肩等の整備状況	10	2	7	10	14	5	48(42)	1(0)	
	25 場内側溝整備状況	10	2	2	9	14	1	38(36)	0(0)	
	26 沈殿池の機能維持	10	2	1	9	13	1	36(36)	1(0)	
	27 採取計画申請書を遵守	10	2	7	10	14	5	46(45)	0(0)	
	28 適正なベンチ形状	10	2	7	10	15	4	48(46)	0(0)	
	29 跡地整備計画の遵守	10	2	7	10	15	4	48(37)	0(0)	
	30 法定帳簿の記入	10	2	7	9	16	2	48(46)	4(0)	
	合計					2	20	4	26(3)	

【備考】※判定基準「良好：○」、「不良：×」、「該当せず：未記入」

石を友に

ゼロ災害こそみんなの祈り



社員総会



知事表彰



合同立入技術指導



見学会

過ぎし一年

- 4月 日本砕石協会 東北地方本部 役員会 (11日・仙台市)
保証書交付審査委員会 (16日・秋田市)
会計監査 (24日・秋田市)
日本砕石協会 東北地方本部 総会 (26日・仙台市)
- 5月 第1回 理事会 (13日・秋田市)
第46回 社員総会 (30日・秋田市)
第2回 理事会 (30日・秋田市)
- 6月 日本砕石協会 本部 通常総会 (6日・東京都)
秋田県建設産業団体連合会 総会・理事会 (13日・秋田市)
保証書交付審査委員会 (18日・秋田市)
市町村との業務調整会議 (21日・秋田市)
- 7月 保証書交付審査委員会 (16日・秋田市)
第1回 公災害防止委員会 (18日・秋田市)
採石業務管理者再教育講習会 (26日・秋田市)
県との業務連絡会議 (30日・秋田市)
- 8月 保証書交付審査委員会 (21日・秋田市)
合同立入技術指導 (8月)
立入点検 (8月～9月・45採取場)
- 9月 採石業務管理者受験講習会 (2日～3日・秋田市)
見学会 (28日・八峰町)
- 10月 秋田産業安全衛生大会 (2日・秋田市)
親善ゴルフコンペ (8日・秋田市)
砕石フォーラム (16日～18日・札幌市)
公災害防止委員会 技術研修 (17日～18日・秩父市)
日本砕石協会 東北地方本部 役員会 (22日・仙台市)
- 11月 県との意見交換会(秋田県建設産業団体連合会) (1日・秋田市)
建設雇用・構造改善推進大会 (13日・秋田市)
第3回 理事会 (20日・秋田市)
保証書交付審査委員会 (20日・秋田市)
- 12月 日本砕石協会 東北地方本部 役員会・採石セミナー (4日・仙台市)

来たる一年

- 1月 採石業務管理者再教育講習会(追加開催) (9日・秋田市)
保証書審査委員会 (21日・秋田市)
- 2月 日本砕石協会 東北地方本部 採石懇談会・役員会 (4日・仙台市)
新春講演会・オナー研修会・安全祈願祭 (19日・秋田市)
- 3月 第4回 理事会 (下旬・予定)
- 5月 第47回 社員総会 (予定)



公災害防止委員会 技術研修会